

※Φ50用/Φ65用/Φ75用/Φ100用と新表記
鋳物ドレンの表記と同じ呼び名で選択方法

品番	呼称	排水筒						凹部径		凹部高	全高	つば板の幅	つばと筒の厚み				呼称	外径	キャップ 外径	全高	厚み
		入口		中央		出口		B1	B2				T	T1	T2	T3					
55050	Φ50用	Φ40	Φ34	Φ35	Φ33	Φ35	Φ33	Φ160	Φ116	20	170	270×270	1.6	3.0	1.2	0.9	Φ50用	Φ115	Φ103	79	0.8
55065	Φ65用	Φ56	Φ49	Φ51	Φ47	Φ50	Φ48	Φ175	Φ116	25	170	300×300	1.6	3.2	1.4	1.0	Φ65用	Φ115	Φ103	79	
55075	Φ75用	Φ66	Φ59	Φ61	Φ58	Φ60	Φ58	Φ185	Φ136	25	170	300×300	1.6	3.5	1.4	1.0	Φ75用	Φ135	Φ123	102	
55100	Φ100用	Φ86	Φ79	Φ81	Φ78	Φ80	Φ78	Φ205	Φ136	32	170	310×310	1.6	3.5	1.4	1.0	Φ100用	Φ135	Φ123	102	

品番

呼称

塩ビホース

塩ビ板（つば）

SUS304 製ストレーナー

品番	呼称	塩ビホース			塩ビ板（つば）						SUS304 製ストレーナー			
		Φ外径 (D)	Φ内径 (d)	長さ (E)	幅 (A)	高さ (B)	奥行 (C)	板厚み (T)	つばみ Φ (F)	隙間 (G)	幅 (A)	高さ (B)	段差高 (H)	板厚み (T1)
56050	ヨコ型 Φ50 用	Φ47	Φ41	400	270	161	138	1.9 ~ 3.4	14	12	112	94	10	0.9
56065	ヨコ型 Φ65 用	Φ57	Φ49	400	270	161	138	1.9 ~ 3.6			112/150	94/126		
56075	ヨコ型 Φ75 用	Φ67	Φ59	500	270	182	191	1.9 ~ 3.8			150	126		
56100	ヨコ型 Φ100 用	Φ87	Φ79	700	270	182	191	1.9 ~ 3.8			150	126		

タテ型

1 古いキャップを取る

古いキャップを取り外して、綺麗にする。

2 下地を整える

下地をきれいに整えて、プライマーを塗る。

3 鋼板を取付ける

Fドレンつばの大きさに合わせる鋼板を取付ける

4 Fドレンを設置する

鋼板にドレンを設置。シーリング剤を塗布し設置する。

5 塩ビシートの加工

塩ビシートに排水口に当たる部分に円形穴を開ける。

6 塩ビシート設置

シートに空けた穴とドレンの排水口を合わせて熱風機や、溶着剤で設置する。

7 ストレーナーの取付け

ストレーナーのスリットをドレンのフランジに合わせて回し、かしめる。

8 施工完了

ストッパーに入るまで回して固定して、設置完了。

ヨコ型

1 下地処理

塩ビドレンをフィットさせるために下地補修する。（鋼板を打つこともOK）

2 ドレン取付け

適正なサイズを選択し、ホースは奥までしっかり入れる。（別紙ホース挿入時注意点）

3 ドレン取付け2

熱風機や溶着剤を使い隙間ができないように取付けていく。

4 塩ビシート設置

パッチワークの穴を切る際にストッパーを出すように切る。

5 ストレーナーの取付け

ストレーナーのスライド穴にストッパーを合わせ、下までスライドさせてください。

6 施工完了

下まで行ったことを確認し、ガタつきがなければ、設置完了。

販売元

改修ドレンの原点回帰

排水能力業界 No.1

「高周波融着」工法

本体とホースを一体化

新時代の改修ドレン

タテ型/ヨコ型

Fドレン 塩ビ

改修ドレン一体化実現

特許出願中

改修ドレンの歴史を書き替えます！

- 「高周波融着」工法で一体化
- 紫外線/劣化防止強化配合
- ゴミ詰まらない革新システム
- 台風・ゲリラ豪雨を対策

Φ50用/Φ65用/Φ75用/Φ100用
(追加予定サイズ：Φ125用/Φ150用/Φ200用)

塩ビシート防水適応

高分子可塑剤 紫外線吸収剤 酸化防止剤配合

SON GOKU DRAIN

屋上防水改修工事用

Fドレン 塩ビ タテ型

塩ビドレンは40年以上の歴史の中で、接着剤や溶着剤の使用による早期劣化やホースの外れによる漏水、ストレナーの飛散、ごみ詰まりなどのトラブルが相次いで発生してきました。これらの問題を解決するために、長年現場で追跡と研究を続け、ついに業界を革新する新製品を誕生させました。



【既存鋳物ドレンの形を徹底研究】

既存鋳物ドレンの形にフィットするように **再現**

傾斜と段差が有り

テーパ状

上下内径が違う

呼 称	下部内径	排水量(㎡/SEC)	排水有効面積 (㎡)	他社
FDレン塩ビ Φ50用	Φ33	0.61	22	13
FDレン塩ビ Φ65用	Φ48	1.66	60	31
FDレン塩ビ Φ75用	Φ58	2.76	99	50
FDレン塩ビ Φ100用	Φ78	6.08	219	135

渦巻き構造

ゲリラ豪雨対策

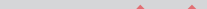
お皿形状

遠心力で排水スピードが加速する

螺旋スリット3ヶ所設け大雨時に渦巻気現象となるように設計

水が入り込む傾斜

Fドレン 塩ビ ヨコ型



■**水が流れ込む傾斜**
従来のルーフドレンに合わせて傾斜を設けることで、排水能力も向上します。

傾斜

「屋上改修工事後でも最大限の排水力を発揮する」このコンセプトに、躯体に埋め込まれている鋳物ドレンの構造、形状、サイズなどを長年の研究をし続け、ついに、次世代製品を完成。

